

平成 26 年度観光学研究科 教員

河本光弘（かわもと みつひろ）准教授

最終学歴	北海道大学大学院工学研究科都市環境工学 専攻博士課程修了
学位	昭和 63 年 3 月 修士(経営学) 平成 20 年 3 月 博士(工学)
担当科目（一部記載）	観光研究テーマ演習 観光振興文献演習
専門分野	観光マーケティング
研究テーマ	観光を通じた地域振興
所属学会	日本観光研究学会 日本地域学会
著書等（一部記載）	<p>「高原リゾートの形成過程と国際リゾート化への展望－北海道ニセコ地域を例として」共著『観光まちづくりと地域資源活用』同文館、総合観光学会編、2010 年</p> <p>「新幹線延伸等の立地環境変化が地域の立地満足度評価に与えた影響分析」日本計画行政学会「計画行政」31 巻 1 号、2008 年</p> <p>「農業を活かした地域観光振興策－ニセコ・ビュープラザを事例として－」(単著)日本観光研究学会第 22 回全国大会学術論文集、2007 年</p> <p>「ニセコ地域におけるインバウンド促進の実態と課題について」(共著) 日本観光研究学会第 22 回全国大会学術論文集、2007 年</p> <p>「共分散構造分析による企業立地の満足度構造の考察(北海道立地企業を事例として)」(単著)日本地域学会『地域学研究』第 35 巻第 2 号、2005 年</p>
社会的活動等（一部記載） 職務実績	<p>北海道経済社会動向長期推計モデル開発調査(北海道開発庁委託調査、平成 8 年 3 月)</p> <p>今後成長が見込まれるサービス産業の現状と将来展望に関する調査事業報告書(北海道庁委託事業、平成 14 年 3 月)</p>

井上博登（いのうえ ひろと）講師

最終学歴	早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程 単位取得
学位	平成 19 年 3 月 修士（人間科学）
担当科目（一部記載）	観光研究テーマ演習 観光文化特殊講義
専門分野	文化人類学
研究テーマ	北海道空知地方の炭鉱遺産を活用した地域活性化への取り組み 長崎県「軍艦島」における生活文化の観光対象化
所属学会	日本文化人類学会 早稲田文化人類学会
著書等（一部記載）	<p>「炭鉱社会の経験をとらえなおす（1）——長崎市高浜町における端島・高島炭鉱閉山後の生業の変容と対応——」『第 60 回関西社会学会大会要旨集』, 関西社会学会, 2009 年</p> <p>「炭鉱社会像の多様性へむけて—「軍艦島」におけるヤサイブネとアキナイ—」(単著)『現代民俗学研究』2, 現代民俗学会, 2010 年</p> <p>『移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として—』(分担執筆), GCOE Working Papers 次世代研究 12, 京都大学グローバル COE プログラム 親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点, 2010 年</p> <p>「赤平調査報告——閉山 15 年を過ぎてみえてきたこと」『GCOE Working Papers 次世代研究 56 親密圏／公共圏としての炭鉱コミュニティ——産業遺産の表象から』京都大学グローバル COE 「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2011 年</p> <p>産炭地の比較社会学 I-(2)—赤平における炭鉱の記憶を通じた地域再生運動—, 日本社会学会第 85 回大会プログラム（要旨集）, 2012 年</p>
社会的活動等（一部記載）	早稲田大学自然環境調査室における調査補助 2003～2005 年 赤平写真映像資料収集会への協力